

スリックパワープライムプラス 使用例(ブーム打設)

先端コンクリート必要廃棄量確認試験

(悪条件圧送時最大廃棄量)

圧縮強度試験結果報告書

<試験実施日> 令和4年10月11日

<目的>

構造体に打ち込む正常コンクリートの品質確保の確認の為、ブーム打設(ホッパー投入)でのスリックパワープライムプラスと生コンが混ざった先端コンクリートの必要廃棄量を明確にする。初期通し作業(ポンプの圧力・圧送速度)は、諸条件により一定ではない為、悪条件圧送時での最大廃棄量を測定した。

<試験方法>

荷卸し地点

ブーム打設33m・コンクリートの種類 普通・27・15・20N

資料採取方法は筒先採取

スリックパワープライムプラス 0~50ℓ、50~100ℓ、100~150ℓ

材齢7日、28日で圧縮強度試験を行う

<結果>

初期通し悪条件圧送時での、最大廃棄量がブーム打設0.1m³であることを確認した。悪条件圧送時でも、最大0.1m³を廃棄すれば以降のコンクリートの構造体への打ち込みが可能であることを確認した。

(コンクリート圧縮強度 参照)

スリックパワープライムプラス 圧縮強度試験結果

コンクリートの種類	普通27・15・20N	7日平均強度 (N/mm ²)	28日平均強度 (N/mm ²)	養生
スリックパワープライムプラス	0~50ℓ	2.20	4.92	標準
	50~100ℓ	10.7	18.2	標準
	100~150ℓ	19.2	28.9	標準